

環境に配慮した取組について

団体名：和合小学校 PTA 内親子山村留学実行委員会

学校の総合の時間では野菜や米作りを通して土に触れ自分たちの食べるものがどうやってつくられるか体験しながら環境について考える機会を持っています。給食は地元産のものを中心に作られ、学校の田畑で収穫した野菜やお米が登場する機会もあり、地産地消が実践されています。地域の豊富な森林資源をもとに薪ストーブや風呂の燃料に利用する住民も多くいます。